随時監理

令和7年度

仕 様 書

(随時監理用)

委託業務名: R 7 営繕 小松島西高等学校 小・中田 トイレ改修監理業務

徳島県県土整備部営繕課

仕様書 (随時監理用)

1 総則

- (1) 受託者(以下「乙」という。)は、設計図書(図面、工事仕様書等(閲覧補足説明書及び同書に対する質問回答書を含む、以下同じ。)をいう。以下同じ。)、工事請負契約書及び関係法令の内容について熟知の上、工事現場の状況に精通し、工事が完全に施工されるよう公正な立場に立って、かつ責任をもって以下の監理業務を行うものとする。
- (2) 委託者(以下「甲」という。)は、対象工事の監督員業務のうち、本仕様書で定める業務について乙に 委託する。
- (3) 乙は、本業務を履行するにあたり業務担当技術者を定めるものとする。また、乙は業務担当技術者のうちから監督員の業務を分担する者を定め甲に通知し、その承諾を得るものとする。
- (4) 乙は工事監理にあたり、設計、施工内容上疑義が生じた場合は、直に県の監督員(以下「県監督員」という。)に通知し、県監督員及び県が必要と認めて派遣する設計者と協議のうえ、適切に監理を行うものとする。
- (5) その他、この仕様書に定める業務の処理に関して疑義が生じた場合は、速やかに甲乙協議して定めるものとする。

2 業務概要

- (1) 委託業務名 R 7 営繕 小松島西高等学校 小・中田 トイレ改修監理業務
- (2) 業務箇所 小松島市中田町字原ノ下
- (3) 履行期間 契約書による。
- (4) 業務対象工事

本業務の対象となる工事(以下「対象工事」という。)は、下記のとおりとする。

工 事 名		工期	設計金額(千円)	備考
R 7 営繕 小松島西高等学校 ・中田 トイレ改修工事建築	小	令和9年1月31日まで		
R 7 営繕 小松島西高等学校 ・中田 トイレ改修工事管	小	令和9年1月31日まで	約 250, 802 千円	
R 7 営繕 小松島西高等学校 ・中田 トイレ改修工事電気	小	令和9年1月31日 まで		

3 業務内容

- (1) 設計監理業務
 - ア 設計意図を工事請負業者に正確に伝えるために必要な打合せ及び図面等の作成
 - イ 設計図書に基づいて工事受注者が作成する各種施工図、模型、材料、仕上げ見本及び機器製作図の検 討及び承諾
 - ウ 設計変更が生じた場合の、県監督員等との協議並びに設計変更図書の作成及び工事費の積算 なお、変更設計書については、営繕積算システムRIBC2データで提出すること。

(2) 現場監理業務

- ア 設計図書に基づく工程の管理、立会い、工事施工状況の検査及び工事材料の試験若しくは検査
- イ 契約の履行に関し、県監督員が工事受注者に対して行う指示、承諾又は協議についての事前の検討
- ウ 工事に関連する関係諸機関との協議
- エ 関連する2以上の工事における工程等の調整
- オ 県監督員と工事受注者及び関係機関等との連絡
- カ 工事の内容に変更等の必要があると認められた場合、その理由及び事項の報告
- キ 対象工事の竣工検査及び部分払い検査に対する協力
- ク 契約図書に基づき、工事受注者から県監督員に提出される書類等の整理
- ケ 工事に関する官公署への提出書類等の作成
- コ 定例会及び県監督員との協議等の議事録の作成
- サ 現場定例会議への参加と会議の進行に係る業務(管理技術者:1回/月、主任担当技術者:毎回)

4 業務担当技術者の種別及び資格等

業務担当技術者は次のとおりとする。

(1) 管理技術者(1名以上)

管理技術者は、一級建築士の資格を有し、かつ対象工事全般についてその設計図書を掌握し、工事の施工監理について高度の技術・経験及び能力を有するものとする。

(2) 主任担当技術者(建築担当技術者、設備担当技術者 各1名以上 ただし、上記(1)以外の者とする) 主任担当技術者は、工事について、その設計意図を充分に理解し、設計内容に精通すると共に、工事の 施工監理について相当の経験と能力を有するもので、大学卒業後5年以上又はそれと同等の経験を有する ものとする。

5 業務の処理要領

- (1) 甲は県監督員を定め乙に通知する。
- (2) 甲は対象工事について、工事請負契約の締結又は変更を行った場合、若しくは工事受注者に対して、この業務に関する内容の指示を与えたときは、遅滞なく乙にその内容を通知するものとする。 なお、工事受注者に対する設計変更指示は、甲のみが行い、乙が行うことはできない。
- (3) 乙は、業務の経緯及び履行状況が確認できるように、必要な図書及び記録を整理し、県監督員の指示により直ちに提出するものとする。
- (4) 乙は、業務を処理した場合は、その都度、その概要を文書により県監督員に報告するものとする。
- (5) 乙の担当職員と県監督員の上記以外の処理業務については、別表「工事監理業務一覧表」によるものと する。また、当該業務の処理方法は、別に定める「工事監理業務処理要領表」を参考にする。 なお、別表に定めのない事項については、甲乙協議のうえ実施するものとする。
- (6) 乙は、甲に下記の書類を提出するものとする。

なお、様式については甲の指示によるものとする。

ア 着手時

- •業務計画書
- イ 各月末(翌月の10日までに提出)
 - •工事監理状況報告書
- ウ 部分引渡し時
 - ・委託業務部分引渡しに係る検査請求書
 - ・工事進行写真、監理日誌、打合せ簿及び各種記録簿
- 工 完了時
 - 委託業務完了検査請求書
 - ・工事竣工及び完了写真、監理日誌、打合せ簿及び各種記録簿
- 才 随時
 - ・別表「工事監理業務一覧表」で定められた報告書類
 - ・その他必要な書類

6 貸与品、その他

- (1) 対象工事の設計図書に定められた監督員事務所及びその備品のうち、県監督員の指定するものは、この業務に関し無償で使用することができる。これらの貸与品は、善良な管理者の注意をもって使用しなければならない。
- (2) この業務を行うに必要な業務資料は、貸与又は閲覧することができる。貸与されたものは業務完了時に、 速やかに返却するものとする。
- (3) 年度末及び部分引渡し時には、工事の出来高に応じ、各年度の契約額の範囲内で部分引渡しに係る業務委託料の支払いをすることができる。
- (4) 工事の出来高については、令和7年度:約80%、令和8年度:約20%である。
- (5) 追加設計変更が生じた場合は、営繕課が定める監理委託料変更算定基準により委託料の変更を行う。 ただし、設計に契約不適合がある場合は除く。(契約不適合がある場合は当初設計受託者が設計変更を 行う)

工事監理業務一覧表

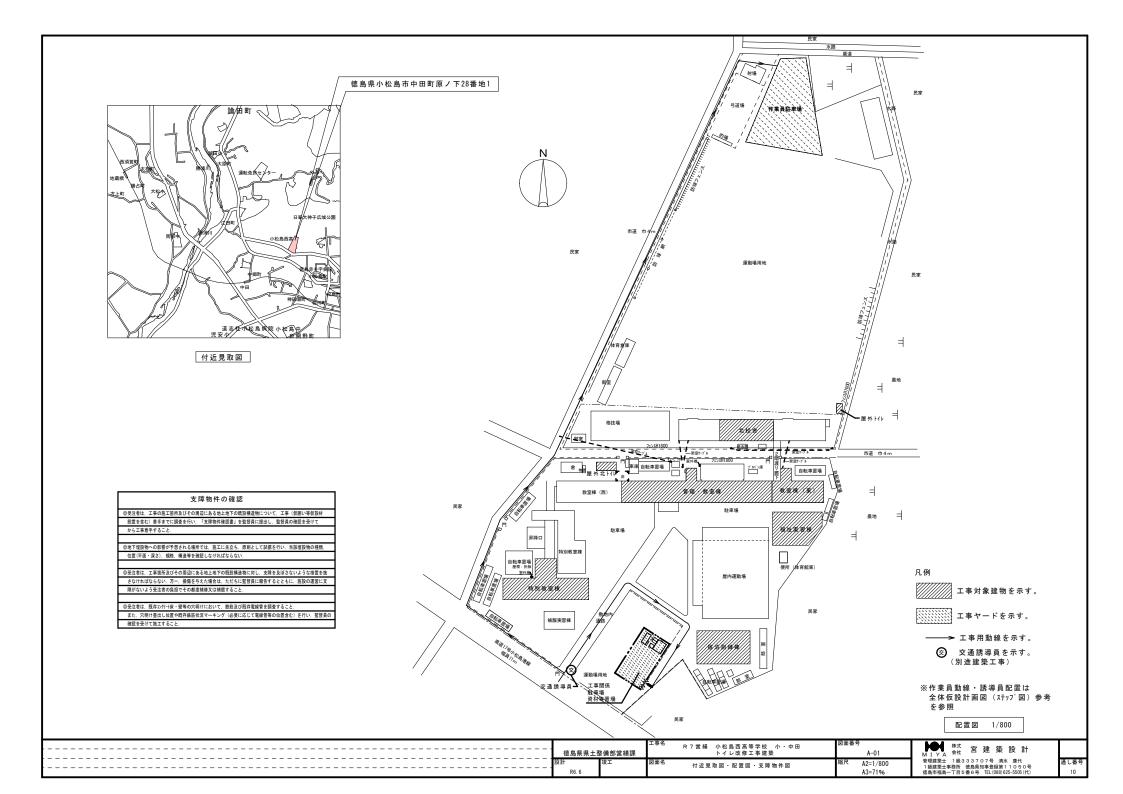
Ln →m ⊢→ ∧	上 事 監 理 乗 伤 処理区分 業務担当技術者) J	── 見 衣 県 監 督 員							
処理区分														備考	
業務事項	立会	指示	承諾	確認	検査	協議	調査	報告	立会	同意	確認	検査	処理		
1 書類関係															
工 事 工 程 表											0		0	工程段階支払率表による 県へ直接	
現場代理人及び主任技 術者等選任(変更)通知書											0		0	県へ直接	
施工管理技術者				0				0			0				
技 術 者 台 帳											0		0	県へ直接	
電気保安技術者				\circ				0			\triangle				
工事用電力設備保安責任者				\circ				0			\triangle				
技能資格者証明				0				0			\triangle				
技能士チェックシート				\bigcirc				0			\triangle				
施工体系図				\circ			\triangle	0			0		\triangle		
施工体制台帳				\bigcirc			\triangle	0			0		\triangleright		
再下請負通知書				\circ			\triangle	0			0		\triangle		
工事実績情報サービス (CORINS)											0		0	県へ直接	
官公署竣工検査	0			0				0	0		0		0	消防署、労基局、警察 署、保健所等	
工事部分払検査請求書				0				0			0		0		
工事施工報告書				0				0			0		0		
工事報告(進達質疑)書								0			0		0		
火 災 保 険 等				0				0			0		0	火災保険、建設工事	
事 故 報 告 書				0			0	0			0		0		
工事中止・解除通知	0						0	0	\triangle		0		0		
設計変更箇所一覧表				0			\triangle	0			0				
設計変更箇所確認書				0				0			0		0		
材料品検収願				0			Δ	0			0			出荷証明等	
工事竣工検査請求書				0				0			0		0		
完成図・工事写真 そ の 他				0				0			0		0	保全に関する資料	

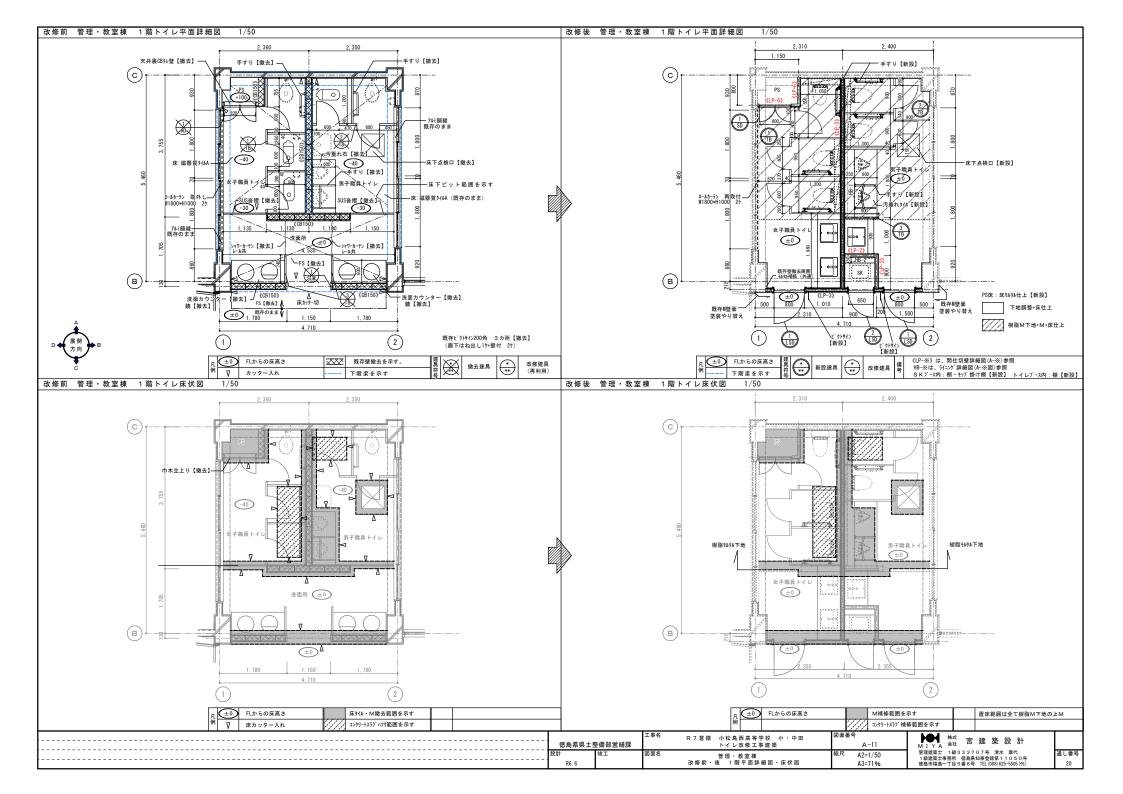
処 理 区 分			業	務担	当技征	析者			ļ	県	生 督	員		
業務事項	立会	指示	承諾	確認	検査	協議	調査	報告	立会	同意	確認	検査	処理	備考
2 準 備														
工 事 予 定 表				0				0		0				
実 施 工 程 表		Δ	0					0		0				
総合施工計画書		\triangle	0					0		0				
施工見本	\triangle		0	0				0	Δ	0				
仕上材、(色)の決定	0		0	0				0	Δ	0				
施工図		Δ	0					0		Δ				
工種別施工計画書		Δ	0					0		0				
3 材 料														
配合計画書		Δ	0					0		0				
機 器 製 作 図 (機 材 承 認 図)		\triangle	0					0		0				
同 等 品 使 用 願				\bigcirc			\bigcirc	0			0		0	
材 料 品 検 収 願		\triangle	\circ		0			0		0				
材料·製品検査(試験) 工 場 検 査	\triangle	\triangle		0	Δ			0	\triangle		Δ	Δ		
4 安 全 関 係														
支障物件確認書	\circ			\circ				0	Δ		0			支障物件確認書
	県監	督員	の確	認後	のエ	事着	手と	する) 0					
仮 囲 い 等	\circ			\circ				0	Δ		Δ			安全再確認シート
墜落防止チェックシート				0				0			Δ			
足場	\circ			0				0	Δ		0			足場チェックリスト
	県監	督員	の確	認後	の足	場使	用開	始と	:する	0 0				
5 施 工														
敷 地 調 査	0			0				0	Δ		Δ			
一工程の施工の確認	0	Δ	0	0	0			0	Δ	0	Δ	Δ		1工程毎
工 法 提 案						0		0			0			
	$ldsymbol{ldsymbol{ldsymbol{eta}}}$													

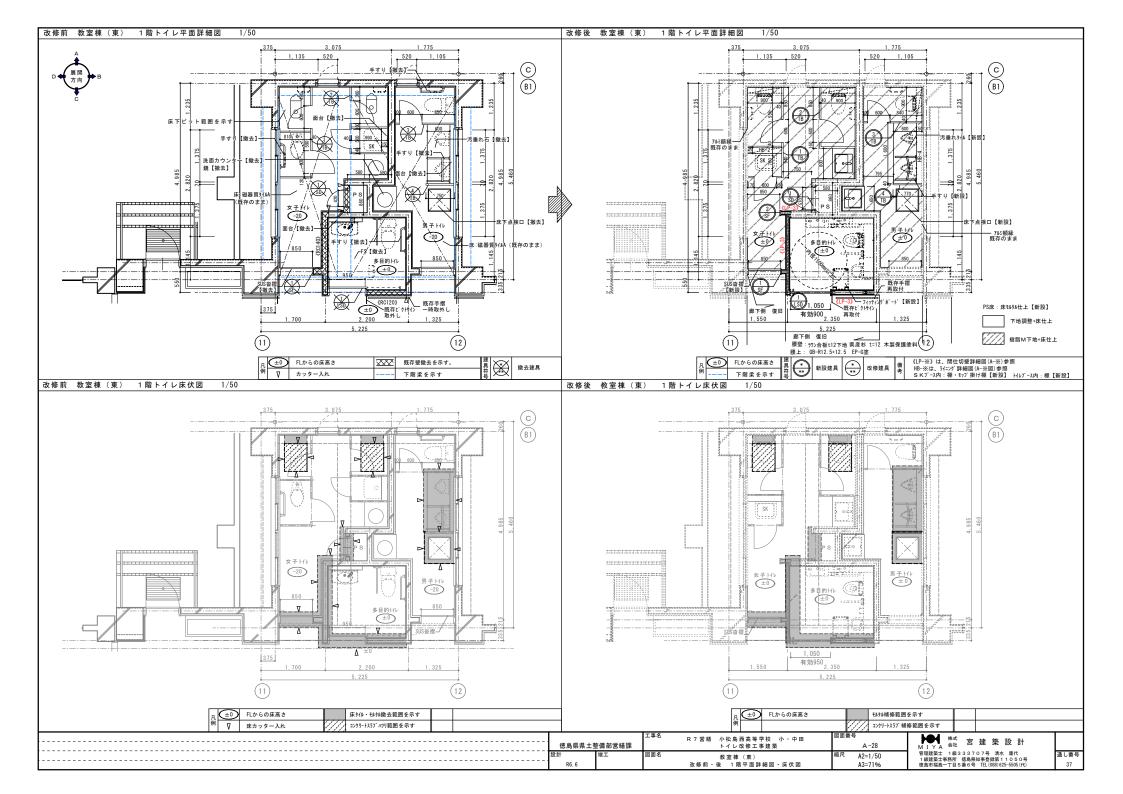
処理区分			業	務担	当技征	析者			ļ	県 竪	: 督	員		/++· -+*
業務事項	立会	指示	承諾	確認	検査	協議	調査	報告	立会	同意	確認	検査	処理	備考
墨出検査	Δ				0			0	Δ		Δ			
発 生 材 処 理	Δ			0				0	Δ		Δ			
鉄 筋 組 立	\circ		0		0			\circ	\triangle		\triangle			各部位毎
コンクリート工事	0		0		0			\circ	\triangle		\triangle			
機器搬入取付			0		Δ			0		\triangle	Δ			
各工事区分間の調整			0	0			0	0		0			0	
施設管理者と 各工事との調整			0	0			0	0		0			0	
埋設物等の重要な施工	Δ		0	0	0			0	Δ	0	Δ			スリーブ・配管、インサート取付等
設備機能 試験 (検査・調整を含む)	0				0			0	Δ		Δ			
各種測定結果表				0				0			Δ			
公 害 関 係	0		0					0		0			0	
部 分 払 検 査 中 間 検 査	0				0			0	0			0	0	
竣 工 検 査	0				0			0	0			0	0	
手直し検査	0			0	0			0	0		0	0	0	

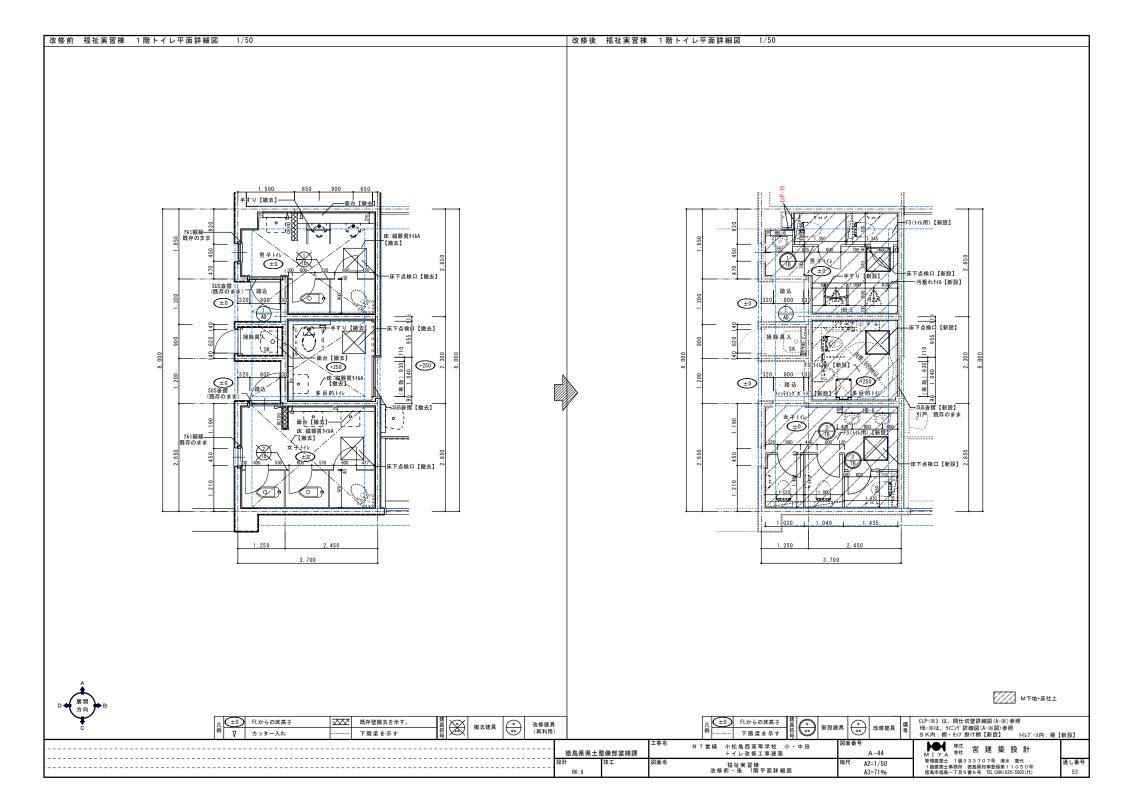
凡例:△ 必要とする場合のみ

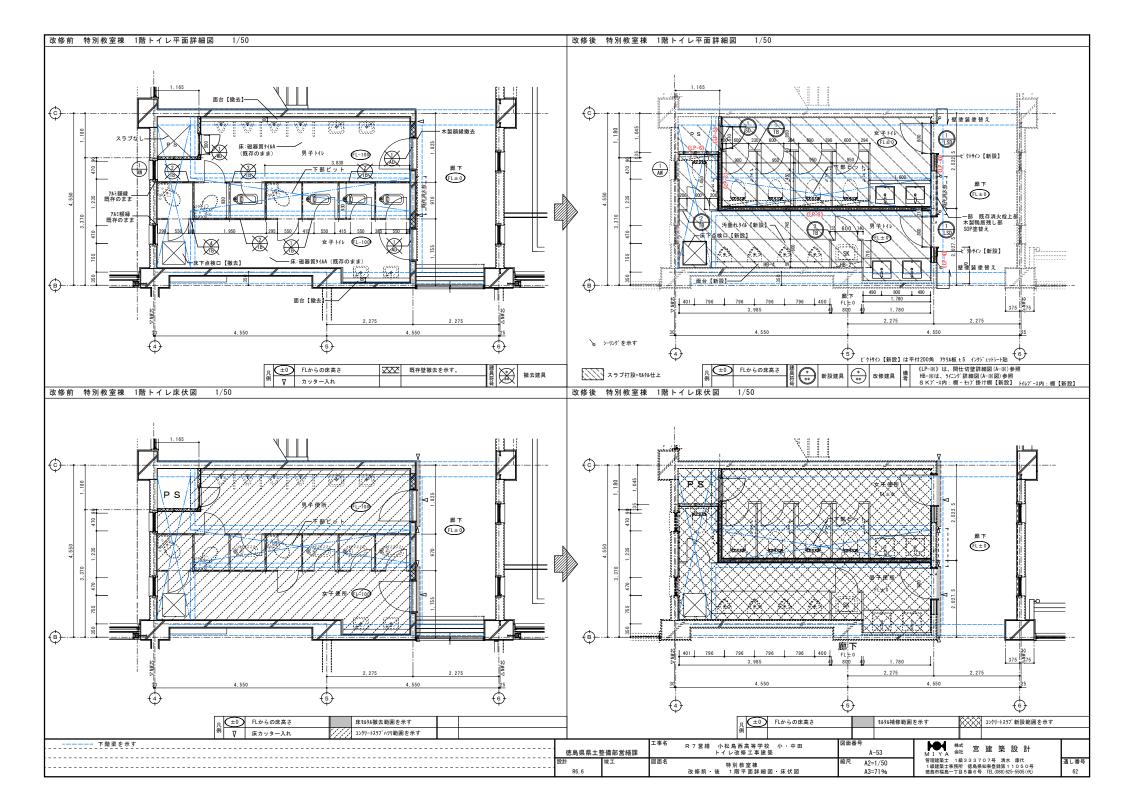
(注) 立会等 の用語の定義は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書による 対象工事により必要となる業務事項を適用する

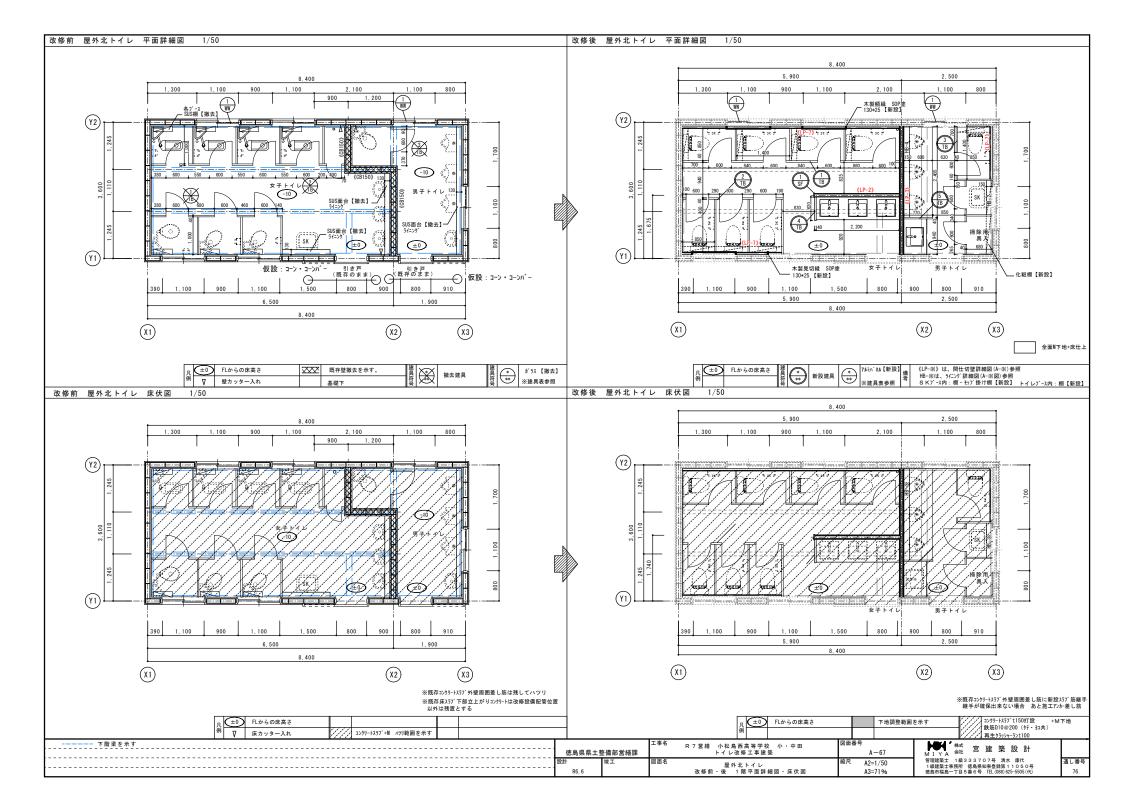


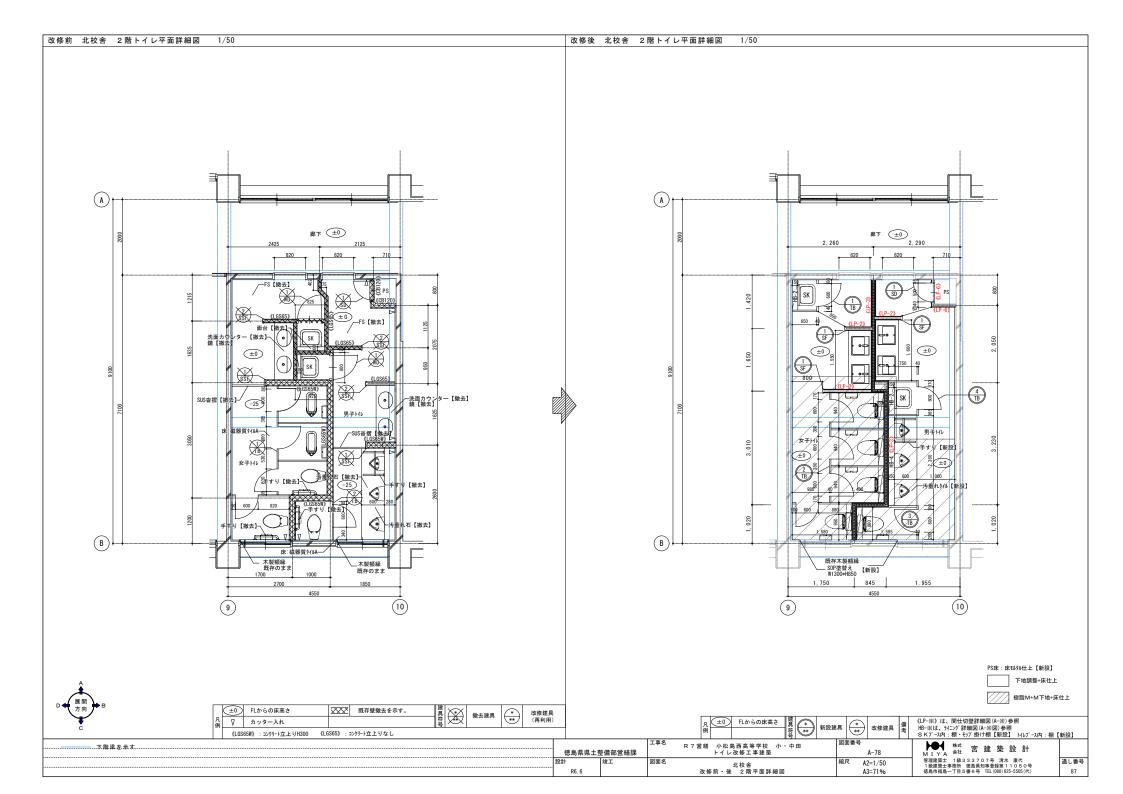


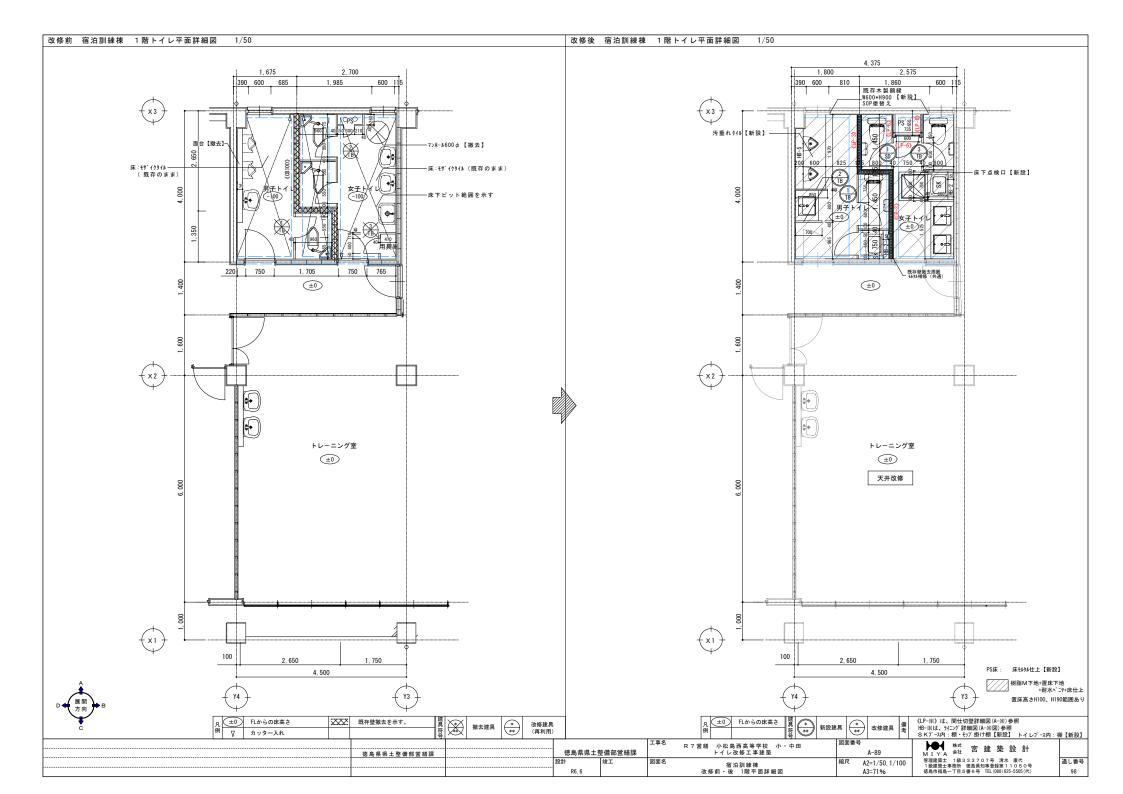






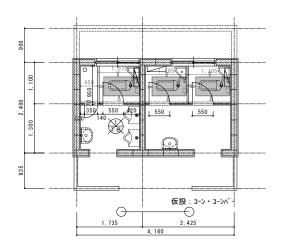






改修後 平面図 1/50 改修前 平面図 1/50

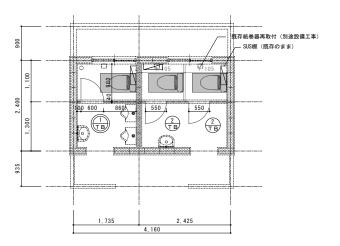




改修前 平面図

床タイル+M 撤去範囲 (機械設備工事) ∇ 床タイル カッター切 (機械設備工事)

番号 は、建具【撤去】を示す。



改修後 平面図

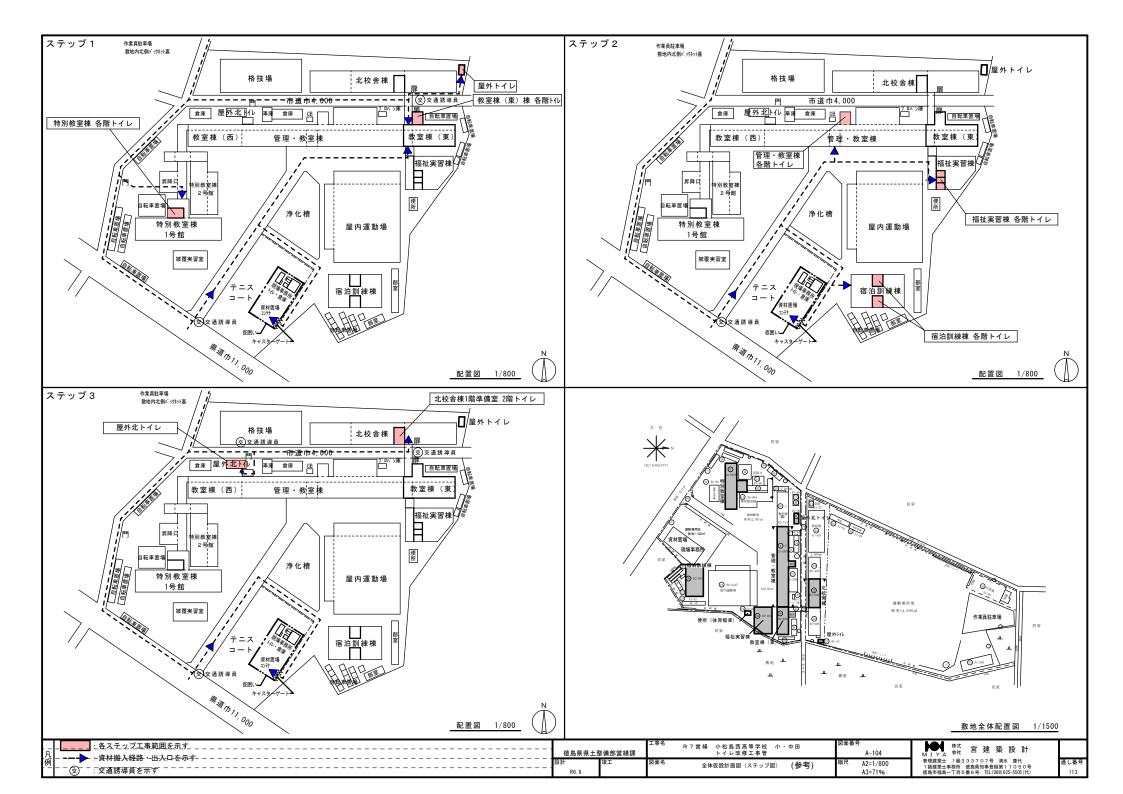
床タイル 新設範囲 (建築工事)

符号 番号 は、既存建具再利用【開き方向変更】を示す。



符号 は、建具【新設】を示す。

既存タイル ビス穴補修(パテ補修)



■ 施工にあたっての留意事項

- 1、この改修工事は、日常の学校生活を継続しながらの施工となり、学校の授業に影響が出ないように十分に配慮しなければならない為、 学校の授業に影響のある騒音・振動等を伴う工程は、体日又は夜間に行うことを見込んでいる。 よって、学校のテスト期間中などを考慮した詳細工程を作成し、学校管理者に調整をしながら学校の運営に影響が出ないようにすること。 2、関連工事との取合いが多いことから、越差・設備の総合図のとりまとめや、現場の進行管理等、本改修工事の全体調整は入会に行うこと。 3、学校を使用しながらの改修工事となため、工事範囲内外を問わず、関わる全ての場所において、整理整頓、清潔の保持、仮設物の点検を日常的に実施する等、生徒・学校関係者 取り本家者の中央・版と課程に深めるよ
- 及び来客者の安全・衛生確保に努めること。 4、各ステップごとの(給水切り回し)を行うにあたり、

工事範囲グループリスト										
グループ名	棟名	室名								
ステップ 1	教室棟(東)	1・3階男子トイレ・女子トイレ								
	特別教室棟	1・3階男子トイレ・女子トイレ 2階準備室 PS+天井								
	屋外トイレ	1階男子トイレ・女子トイレ								

	学校の運営に	支障を及ぼす工程の為、学校管	理者と協議の上、日程調整を彳	ゔうこと。					'		
校舎棟ステップ1										※1か月間は、30日として作成して	いる。
概略工事工程表 期間(月)期間(日)	1 ヶ月 2 4	ケ月 3ヶ月	4 ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	~	1 5 ヶ月
仮設事務所・仮囲い	李横正事 家院業隊研	9 9 9 9 7 9		5 153 140 147					32 280 287 294 301		42, 434 441 430
	專灣海藻 9 ————————————————————————————————————	### 		6 133 140 147							
教室棟(東)(1~3階同時)	#\$	· 大學		表并下地 表示地 44 000 配合	大学(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)						
特別教室棟(1~4階同時)	現場事堂 (g 李傳文	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		東京語 東京語 東京語 記 記 記 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	漢集 (D) (B)						
	68		き 養生蘇輔 皇 天井下北 の1 散 東京 の5 から は 東京 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	715 5.5							
屋外トイレ(1階)						注意 漢書					

 徳島県県土整備部営繕	工事名 課	R 7 営繕 小松島西高等学校 小・中田 トイレ改修工事建築	図面番号 A-105	kt 宮建築設計	
 設計 竣工 R6.6	図面名	留意事項・参考工程表 (1)	縮尺 A2=- A3=71%	管理建築士 1級333707号 清水 康代 1級建築士事務所 徳島県知事登録第11050号 徳島南福島一丁目5番6号 TEL(088)625-5505(代)	通し番号 114

工事範囲グループリスト									
グループ名	棟名	室名							
ステップ 2	管理・教室棟	1~3階男子便所・女子便所							
	福祉実習棟	1階男子トイレ・女子トイレ・身障者トイレ							
	宿泊訓練棟	1・2階男子トイレ・女子トイレ							

校舎棟ステップ 2

※1か月間は、30日として作成している。

株式 宮 建 築 設 計 管理線士 1級333707号 清水 康代 1級線武士特所 徳島県新春鏡第11050号 徳島市福島一丁目5番6号 IEL(088)625-5505(代)

通し番号 115

A-106

A2=-A3=71%

R 7 営繕 小松島西高等学校 小・中田 トイレ改修工事建築

留意事項・参考工程表 (2)

略工事工程表 期間(月)	1ヶ月 ~	4ヶ月 5ヶ月	6ヶ月 7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月 10ヶ月	11ヶ月 1	2 ヶ月 ~	15ヶ月
期間(日)	7 14 21 28	98 105 112 119 126 133 140 14	47 154 161 168 175 182 189 196 203	210 217 224 231 238 245 2	252 259 266 273 280 287 294 30	01 308 315 322 329 337 3	44 351 358	427 434 441 44
理・教室棟(1~3階同時)			据地類法 中	20 27 224 23 238 245 2	252 259 266 273 280 287 294 30 Di Bip D 優 き 養生 機 字 天井 下地 C 日月 俊 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	### 19 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
ā祉実習棟(1階)			#### #################################		業業 ローラー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
宮泊訓練棟(1・2階同時)				東海工事 東海工事 第6年工業 第6年工業 100円第	景	\$		

徳島県県土整備部営繕課

エ事範囲グループリス	+	
グループ名	棟名	室名
ステップ3	屋外北トイレ	1階男子便所・女子便所
	北校舎棟	2階男子トイレ・女子トイレ 1階書道準備室 PS+天井

校舎棟ステップ3

※1か月間は、30日として作成している。

S工事工程表	期間(月)	1ヶ月	~	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	12ヶ月	13ヶ月	14ヶ月	15ヶ月
7-12	期間(日)	7 14 21 28	j	154 161 168 175 18	2 189 196 203 210	217 224 231 238	245 252 259 266 2	73 280 287 294 301	308 315 322 329	336 343 350 357	364 371 378 385 3	92 399 406 413	420 427 434 441 4
舎棟ステップ3		7 14 21 28							块	地調査仮設	384 371 378 385 3 3 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		美術
										以… 表牌艺术			美華 (0 (0)美 <u>奋</u>
外北トイレ(1階)										上間原はおり	大龍湖 養生期	閻蛙关舟下地	肉蛾件上
											○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	表下地 排旦线	. 肉霉性上 aid 出事
											Spirit	まで地 全見さ ごむ	(2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
										9	(本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語)		業を取り 単連転調整
							andamadonalamador						
交舎棟(1.2階)									現地調査 仮設		階	美雄
										奪備工事 G+6 解体	## a		接査
										仮総状質 値し	前口塞者 蒸生期間	階 天井 改修 内部 大井下地 内部	3. 供生
											10 料解	建具枠	19世紀年
											設:	(D+C)	9
											Φ-	-0	9
と事務所・仮囲し	`												家庭事務別録者 仮囲い教会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
													0
											職員 基金 美 集構像 10 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00		
							and an additional manufactures						

 	土整備部営繕課	⊥ # 名 R:	7 営繕 小松島西高等学校 小・中田 トイレ改修工事建築	凶回番号 A−107	株式 宮建築設計		ı
設計	竣工	図面名	留意事項・参考工程表 (3)	縮尺 A2=-	管理建築士 1級333707号 清水 康代 1級建築士事務所 徳島県知事登録第11050号	通し番号	1
R6. 6				A3=71%	徳島市福島一丁目 5 番 6 号 TEL (088) 625-5505 (代)	116	1